

愛知県農業会議員

●石川政子さん 愛知県安城市



①現在の活動内容について(組織、役割、活動内容など)

農業委員として農村女性の地位向上をめざし
家族経営協定の推進をはかる。

村づくり→地域活動に参画し農業の楽しさ

食育＝植育、地産地消等寸劇や紙芝居で伝える

街づくり→街の活性化のお手伝いをするため、農村生活アドバイザーと市民の人たちと手をつなぎ(まちなか産直市)をオープンしました。

②農業委員会等、社会参画したきっかけ

(さんかく21安城)立ち上げに参加し、男女共同参画社会の大切さを学び 農村女性もしっかり地に着いた活動をしなればと思ひ参画しました。

③農業委員等になったことで感じるメリット

男性と同じ立場で発言できる。

地域での信頼が出来、地域活動(村づくり)がやりやすくなった。

④社会参画する女性(担い手)を育てるため、行なっていること、行いたいこと

農業がいちばん男女共同参画を実践しているのではないかと思う。

でも、農村女性がこれに気づいていない。

⑤女性の社会参画に必要と思われる環境は

環境は私達自ら作っていくものだと思う。

一生懸命活動していけば男性も理解し協力を得ることができる。